

タグラグビーエドゥケーター講習会
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策 実施要項

九州ラグビーフットボール協会
普及育成委員会

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策上、タグラグビーエドゥケーター講習会を問題なく開催するために、体調記録表及び行動履歴書を提出した者で九州ラグビーフットボール協会普及育成委員会（以下 当委員会）が参加を認めた者で実施する。

また、この提出書類に関しては、タグラグビーエドゥケーター講習会終了後に参加者から新型コロナウイルス感染症の報告を受けた場合に必要となる拡大予防対策処置のためであり、その目的の達成のために必要な範囲内で知り得た情報を使用することを承諾した者だけで実施する。

なお、提出書類及び情報については、当委員会で1か月程度保管し、その後は破棄します。

1. 目的

主に小学校の体育授業におけるタグラグビーの指導法を、教員に教えるための能力を身に付ける。
タグラグビーエドゥケーターとして、タグラグビーティーチャー研修会を開催するための運営方法を身に付ける。

2. 参加条件

体調記録表や行動履歴書等の提出し、参加許可がでた場合でも、以下の事項にひとつでも該当する場合は、自主的にも御参加を見合わせてください

- (1) 体調がよくない（例：発熱、咳、咽頭痛などの症状が出た場合）。
- (2) 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触があった場合。
- (3) 同居家族や身近な知人に感染症の疑われる方がいた場合。
- (4) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

★(1)～(4)に該当しない。実施日の今朝の体温は、(.)℃である。

3. 前2週間における以下の事項の有無をいずれかに○を付けてください。

- | | | | |
|-------------------------|---|---|---|
| (1) 平熱を超える発熱 | 有 | ・ | 無 |
| (2) 咳・喉の痛みなど、かぜの症状 | 有 | ・ | 無 |
| (3) だるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難） | 有 | ・ | 無 |
| (4) 味覚や嗅覚の異常 | 有 | ・ | 無 |
| (5) 体が重く感じる、疲れやすい等 | 有 | ・ | 無 |

4. 参加者の注意事項

感染拡大防止のために、以下のことで当委員会の判断で参加者に対して、他の参加者の安全を確保する観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある。

- (1) 参加に当たり、以下に新型コロナウイルス感染症の兆候が一切見られないこと。
 - ① 新型コロナウイルス感染症に関係するいかなる症状も直前の 14 日以内に見られないことを条件とするが、途中からでも以下の症状が出た場合。
 1. 平熱を超える発熱
 2. 咳、のどの痛みなど風邪の症状
 3. だるさ(倦怠感)・息苦しさ(呼吸困難)
 4. 嗅覚や味覚の異常
 5. 体が重く感じる・疲れやすい等
 - ② 職場や家族等の身近な者が、部門長会議の当日において新型コロナウイルス感染症に関する症状が発生したと知り得た場合、発生する可能性が高いと知り得た場合。

- (2) タグラグビーエドゥケーター講習会や休憩、移動レベルでの留意点
 - ① 必ずマスク着用。
 - ② こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
 - ③ 他の参加者、関係者等との距離(できるだけ 2m 以上)を確保すること。
 - ④ 部門長会議や移動中に大きな声で会話、応援等しないこと。
 - ⑤ 会場での密な時間や場所を減らすため、必要以上に歩き回らないこと。
 - ⑥ ウォーミングアップは、時間や場所の可否を運営本部に確認して行うこと。
 - ⑦ ゴミは各自で持ち帰ること
 - ⑧ 水筒や飲料用ボトルの共有は行わないこと。
 - ⑨ 昼食は、感染防止対策の取れた飲食店で、各自で確実な感染防止対策をとり昼食をとる。
 - ⑩ 上記以外、感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

- (3) 移動についての注意事項。
 - ① 公共交通機関での移動を避け、可能の場合は個人による移動を検討する。
 - ② できるだけ車の相乗りは避けるようにする。
 - ③ 公共交通機関で移動する場合、政府が推奨する感染予防対策を徹底する。
 - ④ チャーターバスを利用する場合は、運行会社と協力し、事前・事後に徹底的にバスを清掃・消毒するように手配し、余裕を持った座席数の確保や換気の徹底等の予防策を講じること。

以上、